



市では、第5次小都市総合振興計画で、基本理念を「市民との協働のまちづくり」と定め、小学校区単位で協働のまちづくりを推進しています。

その具体的な計画となる「小都市協働のまちづくり実施計画」の策定にあたり、市民の皆さん 의견を反映するため、市民参加型会議(ワークショップ)を3回に渡り開催し、25人が参加しました。



第1回ワークショップ(5月17日開催)

小学校区ごとに設置されている協働のまちづくり組織の趣旨や取組み、他の市町村の状況を参加者で共有しました。また、地域が抱える課題について、参加者同士で意見を出し合い、「環境」「安全・安心」「子ども」「高齢者」「地域のつながり」という5つの分野別課題が提起されました。

第2回ワークショップ(6月21日開催)

第1回で提起された地域課題の解決に向けて、どのような活動が有効なのかについて話し合いました。最初に、地域での課題を明確にするため、グループごとに5つの分野別課題について採点を行いました。次に、「地域の良さ」「地域の課題」を整理し、課題を解決するために、どのような活動が必要なのかについて話し合いました。この中で、すでに取り組まれている活動や新たに実施すべき活動、校区内の団体が連携・協力を図ることで効果的となる活動、あつたら良いなという活動についてアイデアを出し合いました。

第3回ワークショップ(7月19日開催)

これまでの会議の内容から、「環境」「安全・安心」「子ども」「高齢者」にテーマを限定して、地域の課題の解決に向けたよりよい役割分担と体制について話し合いました。協働のまちづくりを進めるうえで大切にしたいことやポイントを共有し、「どの範囲までできるのか」など具体的な活動の役割分担について、行政区・小学校区・行政との関係を踏まえ検討を行い、協働のまちづくりとして望まれる地域の姿について話し合いました。

今後、ワークショップ参加者の中から「小都市協働のまちづくり実施計画策定委員会」の委員に就任していただき、ワークショップで検討された「まちづくり」へのさまざまな意見を実施計画へ反映していきます。

「小都市協働のまちづくり実施計画」は、平成26年度中に策定予定です。



問合せ先 協働推進課コミュニティ推進係☎72-2111内線252